

ご支援・ご協力に感謝申し上げます

公益社団法人福島県防犯協会連合会は、「犯罪のない安全で安心できる福島県」を実現するため、県警察、県・市町村、関係機関団体、各地区防犯協会等との連携の下、県民の皆様の防犯意識の高揚に向けた様々な事業を展開しておりますが、賛助会員として、次の団体・企業の方々にご支援・ご協力をいただいております。今後とも変わらぬご協力を賜りますようお願い申し上げます。

賛助会員(団体・企業)	(五十音順・敬称略)	(都道府県)	(市町村)
一般社団法人福島県警備業協会	(県北部)	(福島市)	(郡山市)
福島県ゴルフ連盟		(福島市)	(郡山市)
日本中央競馬会福島競馬場		(福島市)	(須賀川市)
株式会社阿部工芸		(福島市)	(須賀川市)
一般社団法人福島県漁友会		(福島市)	(須賀川市)
一般社団法人福島県建設業協会		(福島市)	(須賀川市)
一般社団法人福島県警察官会		(福島市)	(須賀川市)
株式会社たいよう共済福島支店		(福島市)	(須賀川市)
株式会社穴戸工務店		(福島市)	(須賀川市)
福島テレビ株式会社		(福島市)	(須賀川市)
福島県旅館ホテル生活衛生同業組合		(福島市)	(須賀川市)
一般社団法人福島県タクシー協会		(福島市)	(須賀川市)
一般社団法人福島県銀行協会		(福島市)	(須賀川市)
大規模電設工業株式会社		(福島市)	(須賀川市)
福島県商工会連合会		(福島市)	(須賀川市)
福島県警察官会の会連合会		(福島市)	(須賀川市)
福島県社交飲食業生活衛生同業組合		(福島市)	(須賀川市)
福島県JA共済事務防犯対策連絡協議会		(福島市)	(須賀川市)
福島県信用金庫協会		(福島市)	(須賀川市)
東北労働金庫福島県本部		(福島市)	(須賀川市)
福島信用金庫		(福島市)	(須賀川市)
株式会社東邦銀行		(福島市)	(須賀川市)
旭産業株式会社		(福島市)	(須賀川市)
株式会社福島銀行		(福島市)	(須賀川市)
福島県中古自動車販売協会		(福島市)	(須賀川市)
福島ヤカルト販売株式会社		(福島市)	(須賀川市)
株式会社やどや		(福島市)	(須賀川市)
福島トヨタ自動車株式会社		(福島市)	(須賀川市)
株式会社テビューフ福島		(福島市)	(須賀川市)
東北電力株式会社福島支店		(福島市)	(須賀川市)
株式会社民報印刷		(福島市)	(須賀川市)
株式会社クラシマ		(福島市)	(須賀川市)
株式会社朝日総合企画		(福島市)	(須賀川市)
株式会社ラジオ福島		(福島市)	(須賀川市)
損害保険ジャパン株式会社福島支社		(福島市)	(須賀川市)
株式会社文化堂		(福島市)	(須賀川市)
株式会社いわい		(福島市)	(須賀川市)
株式会社ジユエイト		(福島市)	(須賀川市)
株式会社中松商会東北支店		(福島市)	(須賀川市)
一般社団法人福島県自動車販売店協会		(福島市)	(須賀川市)
株式会社山川印刷所		(福島市)	(須賀川市)
富士印刷有限会社		(福島市)	(須賀川市)
株式会社第一印刷		(福島市)	(須賀川市)
福島ロッカーサービス		(福島市)	(須賀川市)
有限会社櫻井運送		(福島市)	(須賀川市)
丸藤ガラス株式会社		(福島市)	(須賀川市)
株式会社福島民報社		(福島市)	(須賀川市)
株式会社ロッカーファミリー		(福島市)	(須賀川市)
有限会社新安彦染工場		(福島市)	(須賀川市)
株式会社日新土建		(福島市)	(須賀川市)
株式会社福島丸久		(福島市)	(須賀川市)
株式会社メデイアシステム		(福島市)	(須賀川市)
株式会社東横イン福島駅東口II		(福島市)	(須賀川市)
公益財団法人日本防災通信協会福島県支部		(福島市)	(須賀川市)
タカラ印刷株式会社		(福島市)	(須賀川市)
福島民友新聞株式会社		(福島市)	(須賀川市)
株式会社東横イン福島駅東口I		(福島市)	(須賀川市)
株式会社吉田屋運輸		(福島市)	(須賀川市)
佐藤工業株式会社		(福島市)	(須賀川市)
社会福祉法人ライフ・タイム・福島		(福島市)	(須賀川市)
福島ガス株式会社		(福島市)	(須賀川市)
東日本電信電話株式会社福島支店		(福島市)	(須賀川市)
株式会社商工組合中央金庫福島支店		(福島市)	(須賀川市)
株式会社ドコモCS東北福島支店		(福島市)	(須賀川市)
マツキドライビングスクール福島飯坂校		(福島市)	(須賀川市)
福島地区遊技業協同組合		(福島市)	(須賀川市)
三和ショッピングセンター工業株式会社福島北営業所		(福島市)	(須賀川市)
ネットトヨタ福島株式会社		(福島市)	(須賀川市)
一般社団法人福島県医師会		(福島市)	(須賀川市)

*個人会員及び匿名を希望された団体・企業の方は、掲載しておりませんので、ご了承下さい。

令和7年全国地域安全運動～作品募集中～ ポスター・標語・青パト活動写真コンクール

令和7年全国地域安全運動(10月11日～20日)・全国暴力追放運動に向けて、地域安全ポスター・標語・青パト活動写真コンクールを実施します。優秀作品は、公益財団法人全国防犯協会連合会・全国暴力追放運動推進センターが公募する全国審査の応募作として出品される他、県内の地域安全活動の広報資料等として活用されます。

募集テーマ(課題)等の詳細は、募集チラシ又は公益社団法人福島県防犯協会連合会のホームページをご覧下さい。

～地区防犯協会(警察署)への応募〆切りは、5月23日(金)必着です～

地域安全標語

大丈夫 開いていいの そのサイト



発行
公益社団法人福島県防犯協会連合会
福島市舟場町2番1号
福島県庁舟場町分館3F
☎024-573-0699
㈹024-573-2833
<https://www.bouhanfukushima.com>
印刷 (株)民報印刷

みんなでつくろう安心の街

県内の刑法犯認知件数について



令和6年の刑法犯認知件数は
8,845件
(前年比+842件)
～3年連続増加～



自転車盗が多発しています!!

- ・施錠なしの被害が約70%
- ・わずかな時間でも自転車から離れる時はカギをかけましょう！
- ・ツーロックをしましょう！

令和6年全国防犯功労者・防犯功労団体表彰

【令和6年9月26日(木) 東京：明治記念館】

令和6年の全国防犯功労者・功労団体として、福島県から次の方々が受賞されました。

長年のご尽力に敬意と感謝を申し上げます。



防犯功労者 (9名) (敬称略)

<防犯栄誉金章>

●山浦 直一 (会津美里地区防犯連絡所協議会)

<防犯栄誉銀章>

●佐藤 至 (いわき南地区防犯連絡所協議会)

●田子 是人 (いわき東地区防犯協会連合会)

<防犯栄誉銅章>

●佐藤 太 (安全安心たまかわこぶし隊)

●芳賀 幸一 (福島地区防犯指導隊駿府前分隊)

●安藤 利夫 (伊達市防犯協会連合会白根支部)

●吉田 義則 (浪江地区防犯指導隊)

●谷津 圭一 (南相馬地区防犯指導隊)

●五十嵐 嘉 (猪苗代地区防犯指導隊)

功労ボランティア団体 (敬称略)

●荒海防犯協会 (南会津 代表: 渡部兵一)

地域安全標語 子の安全 見守る大事な 地域の目

地区防犯協会・ボランティア団体の活動紹介



白河地区防犯指導隊白河支部（白河市）

当支部は、白河市の繁華街、白河駅やその周辺を活動範囲としており、祭礼等が開催される都度、隊長以下6名が自主的に徒步で警戒を実施し、市民への声かけを積極的に行い、犯罪の未然防止に尽力しています。今後も白河市の「安全・安心な街づくり」の為、隊員一同、防犯啓発活動に取り組んでいきます。



本郷こまわり隊（会津美里町）

本郷こまわり隊は、子供の見守り活動を目的として平成16年に結成され、設立当初は通学路の見守り活動を主な活動としていたものの、少子高齢化が進む中で、子供の見守り活動だけでなく、年金支給日等における、なりすまし詐欺被害防止活動にも積極的に取り組み、地域の安全・安心の確保に大きく貢献しています。

補導員の手記

あなたのスマホの使い方、責任を持てますか？

昨今では、全国的にSNS利用に起因する性犯罪等の被害に遭っていることなどもや、闇バイトに応募し、犯罪者となってしまう子どもがいます。

街で会うことのほとんどはスマートフォンを持っており、早い人では小学生からスマートフォンやインターネットに繋がる機器を持っています。

スマートフォン等の普及に比例して、保護者や学校等からインターネット上のトラブルの相談も多く耳にするようになりました。

友達と喧嘩をし、グループトークで友達に対し、「死ねば」と怒りの感情のまま書き込んだ中学1年生。

自分の好きな男子と下級生が仲良くしていることを妬み、SNS上に、その下級生に「いじめられてる」となど虚偽の情報を書き込んだ中学3年生。

先生に注意されたことに腹を立て、「マジイラつく。マジで殺す。」などと先生の悪口をSNSに書き込んだ中学2年生。

交際中に彼女のプライベートゾーンが写っている写真を撮り、別れてからその写真を友達に拡散してしまった中学3年生。

家出をし、SNSで知り合った彼氏に会いに行き、県外で見発された高校1年生。

このように、インターネットは、とても便利で楽しい反面、子どもであっても犯罪の被害者にも加害者にもなる危険性があります。

情報モラル講話等で小・中・高校を訪問し、児童・

福島県警察本部
少年女性安全対策課
会津少年サポートセンター
主任少年警察補導員

岡田 桃子



生徒のみなさんに、「自分が友達から悪口を言われたり、SNSに悪口の書き込みをされたら、どんな気持ちになるか」と聞くと、ほとんどが「嫌な気持ちになる」と答えます。

では、どうして嫌な気持ちになることを、友達にしてしまうのでしょうか。

画面上のメッセージであっても、その言葉がナイフのように相手の心を傷つける道具にもなり得るのです。

こどもたちは、メッセージのやりとりであっても、SNSを使う上では、「責任」を持って使わなければいけません。

SNSを使う時、友達にメッセージを送る時、そのメッセージは友達や誰かを傷つける言葉になっていないか、投稿して良い画像なのかを、よく考えて使うようにしてください。

保護者の皆さんには、こどもたちが犯罪の被害者にも加害者にもならないように、スマートフォン等の機器を持たせて終わりではなく、使わせる・持たせる前の早い段階で、家庭のルールを親子で作り、ペアレンタルコントロールをして安全に使わせるようにしましょう。

また、普段から家庭でのコミュニケーションを取り、こどもが悩んでいる時に、相談しやすい親子関係でいることも大切になります。

そして、ネットの繋がりだけではなく、たまにはスマートフォン等の機器を置いて、親子で出来る遊びや、地域の行事等に参加し、リアルな繋がりを感じてみるのはいかがでしょうか。

令和6年 地域安全作文コンクール 審査結果

令和6年地域安全作文コンクールの審査が行われ、次のとおり入選作品が決定しました。

入選者には、警察署を通じて福島県防犯協会連合会会長表彰が授与されました。

応募数は、小学生・中学生合わせて300点で、最優秀作品は福島県防犯協会連合会のホームページにも掲載しておりますので是非ご覧下さい。

小学生の部 入選者

- 最優秀** ぼくにできること
優秀 わたしたちの安心な町
佳作 町の安全はみんなでつくる

中学生の部 入選者

- 最優秀** みんなが安心できる町をつくるために
優秀 みんなで作る安心の街
佳作 被害にあわないために

最優秀作品 (中学生の部)

みんなが安心できる町をつくるために

いわき市立錦中学校3年 本柳 結衣

みんなが安心して暮らせる町をつくるには、どうしたら良いだろう。そう考えたとき、私は挨拶が思い浮かびました。そこで、挨拶の効果を考えてみました。

まず、一つは、防犯になるということです。

以前、防犯教室に警察官の方が来てくださいました。挨拶などの声かけが効果的だということを教えていただきました。声をかけられることは、犯人にとって犯罪を思いとどまる大きな材料になるそうです。知らない人にいきなり声をかけることはハードルが高いですが、挨拶ならハードルも低く、誰でもすぐに始められると思います。私は、このことを知り登下校時など、積極的に挨拶をするようにしています。

二つ目は、地域の人たちとの交流になるということです。私は七年前に今住んでいる場所に引っ越しました。でも、近所に住んでいる人との交流はありません、どんな人が住んでいるのかもあまり知りませんでした。それに比べ、私の祖父母が住んでいる地域では、道ですれ違うとみんな明るく挨拶をしてくれます。挨拶から会話を始まることもあり、近所の人たちとの交流がとても深いです。自分が住んでいる地域の人たちとの交流を深めていくためにも挨拶はとても効果的です。

三つ目は、気分が明るくなり、笑顔になる機会が増えるということです。挨拶をしたり、されたりすることで嫌な気持ちになったり、暗い気分になる人は滅多にいないと思います。挨拶を明るい声ですると、された人はもちろん嬉しい気持ちになりますが、その後に相手から明るい挨拶が返ってくると、した人も嬉しい気持ちになり、自然と笑顔がこぼれてきます。心と身体はつながっています。元気がない時でも身体で元気に挨拶をすると、それにつられて心も元気になっていきます。挨拶をきっかけにして明るい気持ちになり、笑顔が増えて心も身体も元気にすることもできるのです。これが自分だけでなく地域の人たちにも広がっていけば、とても明るく、みんなにとって居心地のよい町をつくっていくことができると思います。

このように、挨拶にはたくさんの効果があります。地域の人たちと一緒に挨拶の輪を広げていくことにより、犯罪を防止することができ、交流を深められ、みんなが明るく笑顔になることができます。これは、みんなが安心して暮らすことのできる町をつくるためには、とても重要なことだと思います。どんなに小さなことでもみんなでやれば必ず町は良い方向に向かっていくはずです。私の理想は、明るい挨拶が飛び交う、安心できて居心地の良い町です。そんな町をつくっていくため、私は挨拶の輪を広げていこうと思います。

小林凜太朗 (石川町立石川小学校1年)

松川 優菜 (喜多方市立豊川小学校5年)

五十嵐柚月 (喜多方市立関柴小学校6年)

本柳 結衣 (いわき市立錦中学校3年)

早津 瑞希 (白河市立白河第二中学校3年)

谷藤 茉奈 (いわき市立錦中学校2年)

最優秀作品 (小学生の部)

ぼくにできること

石川町立石川小学校1年 小林 凜太朗

ぼくのいえのちかくには、おとしよりがたくさんくらしています。

そのなかのひとりは、ぼくのひいおばあちゃんです。

あしがわるので、つえやセニアカーをつかってひとりでくらしています。

とてもやさしいので、ひいおばあちゃんのことがだいすきです。

ひいおばあちゃんが、

りんたろうがあそびにきてくれると、げんきなこえがきこえるから、わるいひともこないよ。と、いっていました。

ぼくが、ひいおばあちゃんにあいにいっていることが、あんしんになっていることをしり、とてもうれしかったです。

これからもたくさんあいにいきます。